



※本報道資料は、英国 Cambridge Quantum Computing 社が 2020 年 2 月 10 日に配信したプレスリリースの抄訳です。

報道関係各位

2020 年 2 月 17 日

ケンブリッジ・クオンタム・コンピューティング・ジャパン株式会社

英国ケンブリッジ・クオンタム・コンピューティング 米国 IBM 社からの出資を発表

ケンブリッジ・クオンタム・コンピューティング・リミテッド (Cambridge Quantum Computing Limited、CEO：イリアス・カーン、本社：英国ケンブリッジ市、以下 CQC) は、米国 IBM 社からの出資を発表しました。この度の出資は、両者の量子コンピューティングチームによるコラボレーションを背景としたものです。

CQC の CEO であるイリアス・カーンは、以下のように述べています。「CQC では高いレベルの研究を通して、量子コンピューティング製品の開発に取り組んでいます。この度 IBM 社にご出資いただけることを、非常に喜ばしく思っております。」

IBM Research IBM Q Network グローバル・リードの Anthony Annunziata 氏は、以下のように述べています。「CQC は、2018 年に IBM Q ネットワークに参加した最初のスタートアップの 1 つでした。今日の投資は量子コンピューティングを発展させ、ビジネスや科学での実用的な応用を探索するコラボレーションを促進するものとなります。」

CQC はここ数年に渡り、積極的な研究・ビジネス開発を行ってきました。直近では日本法人の設立会見も行っており、今回の出資もそのようなビジネス展開の中でご判断いただいたものです。

以上

ケンブリッジ・クオンタム・コンピューティングについて

ケンブリッジ・クオンタム・コンピューティング (CQC) は、世界をリードする量子コンピューティング・ソフトウェア企業です。ケンブリッジ (英国)、サンフランシスコ、ロンドン、東京のオフィスに、37 人の博士号保有者を含む 62 人を超える科学者を擁し、世界中に大きな影響を与える量子技術の商業化ツールを構築しています。



CQC は、量子ソフトウェアにおいて、とりわけ量子開発プラットフォーム (t|ket)TM、量子化学分野のエンタープライズ・アプリケーション (EUMEN)、量子機械学習 (QML)、及び量子サイバー・セキュリティ・デバイス (IronBridgeTM) などを提供する専門知識を有しています。

ケンブリッジ・クオンタム・コンピューティング・ジャパン株式会社は、その日本法人です。

ケンブリッジ・クオンタム・コンピューティングの詳細については、www.cambridgequantum.com を参照ください。

t|ket)TMの詳細については、<https://youtu.be/XYnOkcL8IPs> をご覧ください。

IBM Quantum について

IBM Quantum はビジネスおよび科学アプリケーション向けの商用汎用量子コンピューティング・システムの構築に向けた業界初のイニシアチブです。量子コンピューティングに関する IBM の取り組みの詳細は、<https://www.ibm.com/quantum-computing/> (US) をご覧ください。

□ 本件に関するお問い合わせ

ケンブリッジ・クオンタム・コンピューティング・ジャパン株式会社 広報事務局
(共同 PR 株式会社)

担当： 小野寺・伊藤・石谷

TEL： 03-3571-5275

E-mail： cqc-pr@kyodo-pr.co.jp